

# 個別施設計画

策定年月 H30.1

施設名	倉敷青陵高等学校		所在地	倉敷市羽島1046番2号		
敷地面積	49,475.00 m <sup>2</sup>		棟数	64 棟 (計画記載対象 13 棟)		
延床面積	14,091.47 m <sup>2</sup>			※対象は200m <sup>2</sup> 以上の建物(車庫、倉庫等は500m <sup>2</sup> 以上) ※公舎・寮は全て対象		
設置目的	高等学校教育のため					
<b>【想定される自然災害】</b>						
予想震度 5強                      津波 -                      浸水 -						
建築規制	市街化区域、第一種低層住居専用地域 建ぺい率50%、容積率100%					
エネルギー使用量 (2016年度)	電気 459,943 kwh	ガス 3,029 m <sup>3</sup>	水道 7,098 m <sup>3</sup>	燃料 (灯油) 360 0		
管理上の 特記事項	敷地内未利用地 なし                      敷地内貸付地 なし 倉敷市避難所(高潮、地震、津波)協定による避難場所					

## 1 施設内建物の概況

名 称	教室(東新館)棟(31棟)8-1	教室(西新館)棟(41棟)9-1	第2館(特別教室)棟(41-2棟)9-2
築年(西暦)	1962 年	1965 年	1965 年
構 造	鉄筋コンクリート造 3 階	鉄筋コンクリート造 3 階	鉄筋コンクリート造 3 階
建築面積	198.33 m <sup>2</sup>	199.75 m <sup>2</sup>	506.14 m <sup>2</sup>
延床面積	625.97 m <sup>2</sup>	619.58 m <sup>2</sup>	1,518.43 m <sup>2</sup>
主要な用途 (室名等)	音楽室 社会科室	被服室 視聴覚室	食物室 化学室 生物室
主要な設備 (屋外を含む)	-	空調設備 給排水設備 消火設備	空調設備 給排水設備 消火設備
利用状況	高	高	高
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート)の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	不適	適
	中性化 ※3	適	適
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果I<sub>s</sub>値≥0.6(震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm<sup>2</sup>未満は不適    ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適    ※4 傾斜が有る場合は不適    ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名称	本館棟(56棟)43-1	本館棟(56-2棟)43-3	普通教室棟(97棟)52-1
築年(西暦)	1973年	1974年	1988年
構造	鉄筋コンクリート造 4階	鉄筋コンクリート造 4階	鉄筋コンクリート造 3階
建築面積	606.57 m <sup>2</sup>	564.45 m <sup>2</sup>	225.22 m <sup>2</sup>
延床面積	1,736.38 m <sup>2</sup>	1,696.67 m <sup>2</sup>	686.03 m <sup>2</sup>
主要な用途 (室名等)	教員室 普通教室	校長室 事務室 会議室	普通教室
主要な設備 (屋外を含む)	空調設備 給排水設備	電力設備(受変電設備) 消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備	消防設備(自動火災報知設備) 消火設備
利用状況	高	高	高
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート)の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	適	-
	中性化 ※3	適	-
長期使用の適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 $\geq 0.6$ (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm<sup>2</sup>未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名称	普通教室棟(97-2棟)52-2	中央渡廊下棟(98棟)	格技場棟(99棟)53
築年(西暦)	1989年	1988年	1990年
構造	鉄筋コンクリート造 3階	鉄筋コンクリート造 2階	鉄骨造 2階
建築面積	158.44 m <sup>2</sup>	118.44 m <sup>2</sup>	337.67 m <sup>2</sup>
延床面積	410.80 m <sup>2</sup>	237.13 m <sup>2</sup>	388.31 m <sup>2</sup>
主要な用途 (室名等)	普通教室 選択教室	渡廊下	武道場
主要な設備 (屋外を含む)	消防設備(自動火災報知設備) 消火設備	—	消防設備(自動火災報知設備)
利用状況	高	高	高
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	—	—
	中性化 ※3	—	—
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 $\geq$ 0.6(震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm<sup>2</sup>未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名称	記念会館棟(102棟)55	青陵くすのき会館棟(114棟)60	体育館棟(116棟)62
築年(西暦)	1991年	1996年	1998年
構造	鉄骨造 3階	鉄骨造 2階	鉄骨造 2階
建築面積	489.55 m <sup>2</sup>	326.98 m <sup>2</sup>	1,781.60 m <sup>2</sup>
延床面積	1,048.21 m <sup>2</sup>	653.23 m <sup>2</sup>	1,985.78 m <sup>2</sup>
主要な用途 (室名等)	会議室 宿泊室	小体育館	体育館
主要な設備 (屋外を含む)	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備	—	空調設備 給排水設備 消火設備
利用状況	高	高	高
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	—	—
	中性化 ※3	—	—
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 $\geq 0.6$ (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm<sup>2</sup>未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名称	図書館棟(124棟)63		
築年(西暦)	2008年	年	年
構造	木造1階	造階	造階
建築面積	444.00 m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
延床面積	444.00 m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
主要な用途 (室名等)	閲覧室		
主要な設備 (屋外を含む)	空調設備		
利用状況	高		
耐震性 ※1	有		
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	-	
	中性化 ※3	-	
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	
	地盤沈下 ※5	適	
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし		

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 $\geq 0.6$ (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm<sup>2</sup>未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

## 2. 対応方針

### (1) 施設全体の方針

老朽化の進んだ建物について修繕、改修を行い、使用を継続する。

### (2) 建物ごとの方針

区分	対応方針
教室(東新館)棟(31棟)8-1	予防保全を図る。(耐用年数まで使用したのちに改築等を検討する。)
教室(西新館)棟(41棟)9-1	長寿命化改修を行う。
第2館(特別教室)棟(41-2棟)9-2	長寿命化改修を行う。
本館棟(56棟)43-1	予防保全を図る。
本館棟(56-2棟)43-3	設備等の定期更新を行う。更新に当たっては、ユニバーサルデザイン化にも配慮する。
普通教室棟(97棟)52-1	長寿命化改修を行う。
普通教室棟(97-2棟)52-2	長寿命化改修を行う。
中央渡廊下棟(98棟)	予防保全を図る。
格技場棟(99棟)53	設備等の定期更新を行う。
記念会館棟(102棟)55	設備等の定期更新を行う。更新に当たっては、ユニバーサルデザイン化にも配慮する。
青陵くすのき会館棟(114棟)60	予防保全を図る。
体育館棟(116棟)62	予防保全を図る。
図書館棟(124棟)63	予防保全を図る。

### 3. 施設全体のスケジュール

#### (概要)

- 1 設備等更新  
劣化状況を確認しながら順次更新を行う。
- 2 長寿命化改修  
屋上防水等を行うほか、内部・外部の改修を行う。  
(41棟、41-2棟)2018年度施工  
(97棟、97-2棟)2025年度以降設計・施工

(単位:億円)

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
教室(東新館)棟(31棟)8-1	予防保全	予防保全を図る。									
教室(西新館)棟(41棟)9-1	長寿命化改修		施工 4								
第2館(特別教室)棟(41-2棟)9-2	長寿命化改修		施工 41棟 に含								
本館棟(56棟)43-1	予防保全	予防保全を図る。									
本館棟(56-2棟)43-3	設備等の定期更新			トイレ 洋式化							
普通教室棟(97棟)52-1	長寿命化改修									設計・施工 2	
普通教室棟(97-2棟)52-2	長寿命化改修									設計・施工 97棟に含	
中央渡廊下棟(98棟)	予防保全	予防保全を図る。									
格技場棟(99棟)53	設備等の定期更新			自動火災報知設備							
記念会館棟(102棟)55	設備等の定期更新			自動火災報知設備	トイレ洋式化						
青陵くすのき会館棟(114棟)60	予防保全	予防保全を図る。									
体育館棟(116棟)62	予防保全	予防保全を図る。									
図書館棟(124棟)63	予防保全	予防保全を図る。									

#### 4. 概算費用

・総額 6億円(長寿命化改修)

## 5. 変更履歴

変更年月	変更内容
H31.3	本館棟(56-2棟)及び記念会館棟(102棟)において、設備等の定期更新を追加